

参加費の一部を 県栽培協に寄付

リビエラリゾート
「ハギマスタ―」

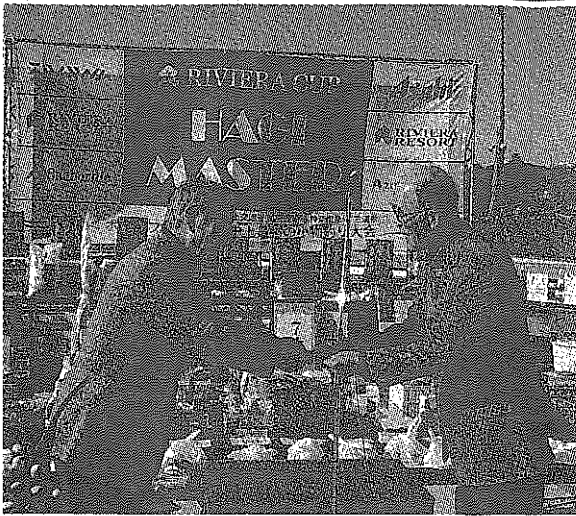
【三崎】(株)リビエラリ

ゾート(神奈川県三浦市)のシーボニアマリーナは19日、「ハギマスタ―2017」を開催した。参加者らはカワハギ釣りを競い、参加費の一部を県栽培漁業協会に寄付した。

同社の渡邊藤郎副会長は「神奈川県、三浦市の後援、多くのスポンサーの協力で22回目の大会を開催できた。皆さんに賛同いただき県栽培協に寄付できることを感謝する」とあいさつした。

寄付を受けた今井利為専務は「相模湾―東京湾にマダイやメバルなど、東京湾にカワハギ種苗―万尾に標識を付け、放流を述べた。

した。もし釣れたら報告をお願いする。今回の寄付も有効に使い水産資源の増大に努める」と、礼



寄付を受ける今井専務(左)